

## <質疑一覧>

### Q 1

**Phase 1で工事車両の出入口を西側のみとしている理由はあるか。また、学校西側には保育園があり、安全対策や送迎時の混雑など心配している。午後だけでも正門から工事車両を出入りさせることはできないのか。**

### A 1

現在設計を進めているが、その中で北側からの出入りも検討している。現状決定していないため、資料では西側からのみの図とした。

安全対策については、工事車両出入口には必ず誘導員が1名常駐し、事故が無いよう安全誘導を行う。また、車両出入口については、正門から入ると渡り廊下や仮設校舎があるため車両が通過できないことや児童の動線と交錯することから、一般道路から直接工事エリアに入ることができる西側か北側からの出入りとした。

### Q 2

**校庭代替地までの移動ルートはどうなっているか？また、正門付近での安全対策は？**

### A 2

往路としては、正門から押しボタン式信号を渡り、まっすぐ2ブロック進んで左折する。その後、新たに設置した横断歩道を渡って進み、右側に見える校庭代替地に入る。復路は、校庭代替地西側から出て南下し、横断歩道を渡って右折する。歩道を歩いて東町公園北側を通り、「上戸田二」交差点で信号を渡らず左折し、押しボタン式信号を渡って正門から入る。

正門付近の安全対策については、工事業者側の交通誘導員の常駐に加え、学校側の警備員も通常の1名から3名に増員し、特に校庭代替地への移動時に担任と連携して安全誘導を行う予定である。

### Q 3

**騒音や振動が心配である。特に西門側には保育園があるため、工事の実施時間についても配慮してほしい。**

### A 3

防音シートの設置を予定しているが、より遮音性が高いものを想定するよう配慮する。時間帯については可能な限り対応したいが、音が全く出なくなることは難しいため御理解いただきたい。

### Q 4

**仮設校舎の安全性や耐震性について説明してほしい。**

### A 4

法令等に基づく構造設計を行っており、専門機関による許可も得るため、建物としての安全性や耐震性に問題は無いので御安心いただきたい。

### Q 5

**仮設校舎での生活について、新型コロナウイルス感染症関連で、トイレで密の状態にならないか心配である。何か対策しているか。**

### A 5

トイレの数については、女子用トイレを多めに配置するよう工夫した。また、手洗い時に密にならないよう、手洗い場を各階に増設し、対策した。

### Q 6

**最終的に、学童保育室の建物は増加することになるのか。**

A 6

新しい学童保育室を現在の第二学童保育室の東側に建設予定である。新学童保育室の完成後、敷地西側にある第一学童保育室は解体する予定である。

**Q 7**

**仮設校舎にはどの学年が入るのか。また、新西校舎が完成した際に移動する学年は決まっているか。**

A 7

仮設校舎には、1年生、2年生、3年生、6年生及び特別支援学級の児童が生活する予定である。また、既存のプレハブ校舎にはこれまでどおり4年生が入り、既存の東側校舎に5年生が入る予定である。新西校舎の完成後は、5年生だった児童が新6年生として新西校舎に入る予定である。

**Q 8**

**建材によるアレルギーが心配である。新築の仮設校舎はにおいなどの対策は大丈夫なのか。**

A 8

学校に限らず、建材に関するアレルギー物質は検出されないようルールが定められており、その基準を満たす建材を使用することとなる。ただし、数値には表れない部分への不安も承知しているため、工事中から換気を良く行うなどの対応について施工業者に指導していく。

**Q 9**

**運動会は行うのか。スポーツセンターで実施するという話も聞くが、予定を聞きたい。**

A 9

これまでと同じようなイベント開催はできないと考えている。今年度は新型コロナウイルス感染症によりさらに厳しくなり、学年レベルでの開催も難しい状況であることを御理解いただきたい。

**Q 10**

**校庭代替地までは休み時間で往復することは難しそうであり、子どもたちがストレス発散できるか心配である。何か対策を考えているのか。**

A 10

学校としても児童のストレス発散不足は大きな心配事の一つである。校庭代替地については、移動を伴うことから安全配慮のため体育授業のみの使用としたい。残された運動スペースである体育館や縮小したグラウンドで活動することになるが、児童全員が一度に活動することは無理があるため、例えば学年ごとに時間を分けて活動するなど工夫しながら、児童がうまくストレス発散できるよう進めていきたい。